

新潟大学 人を対象とする研究等倫理審査委員会 オプトアウト書式

① 研究課題名	中枢神経免疫疾患における病態解析
② 対象者及び対象期間、過去の研究課題名と研究責任者	対象者：2000年1月1日以降、新潟大学脳研究所病理学分野で病理診断され、その脳組織が同施設で管理されている方の中から、臨床病理学的に診断が確定している、健常者、神経軸索スフェロイドおよび色素性グリアを伴う成人発症白質脳症（ALSP）それぞれ3例（計6例）を対象とします。
③ 概要	脳内で起こる様々な疾患に免疫細胞の機能異常が関わっています。本研究では、様々な疾患の患者さんの免疫細胞の状態を、血液や髄液、脳組織など多方面から検討することにより、それぞれの疾患において免疫細胞がどのような変化をきたしているかについて検討します。新潟大学は神経軸索スフェロイドおよび色素性グリアを伴う成人発症白質脳症（ALSP）の研究部分に参加します。
④申請番号	2021-0134
④ 研究の目的・意義	本研究により各種の中枢神経における免疫細胞の病的変化が明らかになり、病態の解明や新たな治療法の開発が期待できます。
⑤ 研究期間	倫理審査委員会承認日から2029年7月31日まで
⑦情報の利用目的及び利用方法(他の機関へ提供される場合はその方法を含む。)	京都大学医学研究科に、新潟大学脳研究所病理学分野において病理解剖にて採取した死後脳のパラフィン包埋組織切片、及び付随する情報(脳組織所見、症例番号、年齢、性別、臨床診断、罹病期間、治療経過)を提供します。京都大学医学研究科で解析を行い、同大学で行われる血液や髄液などの解析結果と合わせて、総合的に検討されます。
⑧利用または提供する情報の項目	死後脳組織切片、臨床情報（組織所見、症例番号、年齢、性別、病歴に関する情報（診断、発病期間、治療経過））
⑨利用する者の範囲	新潟大学脳研究所病理学分野、京都大学医学研究科、京都大学高等研究院ヒト生物学高等研究拠点
⑩試料・情報の管理について責任を有する者	本学：新潟大学脳研究所病理学分野 柿田明美 共同研究機関：京都大学附属病院臨床神経学 高橋良輔
⑪お問い合わせ先	新潟大学脳研究所病理学分野 柿田明美 電話：025-227-0633 FAX: 025-227-0817 e-mail: kakita@bri.niigata-u.ac.jp